

第 3 2 回定時株主総会

日 時 令和 8 年 6 月 3 0 日（火）午前 1 0 時 3 0 分～
場 所 いわき市観光物産センター 2 F 研修室

株式会社いわき市観光物産センター
福島県いわき市小名浜字辰巳町 4 3 番地の 1

TEL 0 2 4 6－9 2－3 7 0 1

FAX 0 2 4 6－9 2－3 1 4 7

目 次

事 業 報 告 書

1	令和7年度事業概況報告	11
2	令和7年度全館売上高及び入館者数報告	17
3	令和7年度観光バス・乗用車来館状況報告	19
4	令和7年度営業概況報告	21
5	令和7年度直営部門営業報告	24
6	株式の状況報告	27
7	従業員の状況報告	28
8	取締役及び監査役の状況報告	28
9	テナント入居状況報告	29

決 算 報 告 書

1	貸借対照表	35
2	損益計算書	36
3	販売費及び一般管理費明細書	37
4	株主資本等変動計算書	38
5	監査報告書	39

第32回 定時株主総会 次第

1. 開 会

2. 報 告 事 項

第32期（令和7年4月1日～令和8年3月31日）の
事業年度における事業報告に関する件

3. 決 議 事 項

第1号議案 第32期（令和7年4月1日～令和8年3月
31日）の事業年度における計算書類（貸借
対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書）
等の承認に関する件

4. 閉 会

2. 報 告 事 項

第32期（令和7年4月1日～令和8年3月31日）の
事業年度における事業報告に関する件

事業報告書

第32期

自 令和7年4月 1日

至 令和8年3月31日

株式会社いわき市観光物産センター

福島県いわき市小名浜字辰巳町43番地の1

令和7年度 第32期事業報告

令和7年4月1日から令和8年3月31日までの第32期における事業概況及び諸計算書を報告いたします。

1. 事業概況報告

令和7年度の国内経済は、物価高騰の影響で実質賃金がマイナスとなる中、消費マインドが生活防衛にシフトする傾向がみられたものの、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費は持ち直し、景気は緩やかな回復基調となりました。一方で、不安定な国際情勢に伴うエネルギー・資源価格の高騰や、人件費・物流費の上昇等による物価上昇、金融市場の変動の影響等により、依然として先行き不透明な状況が続きました。

旅行業界では、バス代や宿泊費の上昇、生活コストの増加により、国内旅行需要は伸び悩みました。しかし、需要の完全回復に時間を要するものの、コロナ禍以前の水準へは徐々に回復しました。また訪日旅行は、円安効果や長期休暇による需要の高まりを背景に、インバウンド需要が国内市場を下支えしました。

福島県においても、国内外に向け、積極的な情報発信やプロモーションを通して、県内の観光資源の魅力発信や教育旅行の誘致に加え、復興に向き合う姿に焦点を当てたホープツーリズムなど、独自の取り組みにより、インバウンド需要の拡大を図るとともに観光振興に取り組みました。

このような環境のもと、当センターでは、「道の駅」のグランドオープンに向け、24時間利用可能な外部トイレの改修工事や屋根付障がい者優先駐車場の整備など、道の駅としての機能強化を図りました。直営店の改装に伴う仮設営業や休業により、一時的に全館売上高は減少したものの、令和7年9月のグランドオープン以降は来館者が増加し、旅行需要の回復とともに全館売上高及び入館者数は、前年同期を上回りました。国、県・市など関係機関の支援により、賑わいを取り戻す1年となりました。

令和7年度は、新コンセプト「HUG/いわき（ハグ・いわき）」と、キャッチコピー「いわきをぎゅーっと。」のもと、単なる観光施設ではなく、地元にも愛され、いわきの魅力を体験できる施設づくりを進めました。「道の駅」登録は、地域志向の強化と施設の役割再構築に向けた重要な取り組みであり、オープンを契機に、更なる活性化を図りました。

9月12日、県内36番目、市内2箇所目の「道の駅」として、新たな歩みを開始しました。当日は神事に続き、オープニングセレモニーを開催し「いわきの玄関口として地域の魅力発信と観光・交流拠点としての発展を目指す」ことを宣言するとともに、メイン看板の除幕式を執り行い、来場者とともに開業を祝いました。平日にも関わらず、地元農産物等売場を併設した直営店「いわきの物産

銘品プラザ」には目当ての商品を求める来場者が訪れ大変賑わいました。

観光バスの立ち寄り状況については、物価高の影響により旅行動向や購買意欲が鈍化し、昨年より減少しました。また、ドライバー不足や料金改定によるバス代の高騰等により、団体バス旅行は日帰りや近距離化が進み、団体客の動きも鈍い状況が続きました。一方で「道の駅」の効果もあり当センターへの来訪は、団体から個人へのシフトが進み、新たな客層の増加がみられました。さらに、東日本大震災及び原発事故からの経過を踏まえ、震災の風化を防ぐための語り部活動や教育旅行の受け入れに取り組むとともに多様なニーズに対応した、観光地づくりや受入環境の整備を推進しました。また地元水産物「常磐もの」を購入する来訪者も増加し、観光需要及び購買意欲の底上げに繋がりました。

経営面では、テナントリーシングに注力し、コンセプトに基づき、他店舗との相乗効果が高いテナント誘致を進めることで、空き区画の解消を図りました。

令和7年9月にグランドオープンしたあじフライ専門店「あじフライの右京」は、地魚を活用した料理の提供が可能であり、団体旅行客にも対応できる飲食機能を備えています。団体旅行の昼食場所の確保が課題となる中、団体客の誘客促進の受け皿としての出店となりました。

また、直営店の改修工事に伴い修繕工事が多く発生した中、建物本体の老朽化が進行していることから、空調設備や污水排水管の更新工事等を進め、適切な維持管理に取り組みました。

営業販促活動においては、昨年に引き続き、テイクアウト品などを紹介した「ちょい食べ」事業の継続、5月はバイク・キャンプ系 YouTuber によるポップアップストアや釣り大会イベントを開催し、全国各地からお客様が来場し大盛況となりました。6月にはカツオ祭りを開催し、魚屋全店で実施した「カツオたたき」プレゼント事業はお客様から大変喜ばれるイベントとなりました。「ふれあい昆虫王国&ジャングルの仲間たち」のイベントは、春休みからゴールデンウィーク、夏休みにかけて実施し、ファミリー層の来場を促進する長期催事ができました。その他、7月の「28周年誕生祭」8月の「第19回ベンチャーズエレキ合戦」も例年通り開催しました。特に「誕生祭」につきましては「こども縁日&ワークショップ」や「親子フリーマーケット」などを実施し、幅広い世代に喜ばれるイベントとなりました。

このようなことから、令和7年度は、全館売上高及び入館者数においては、前年を大きく上回る状況となり、全館売上高は約19億6,983万円で前年対比112.5%、入込客数は約153万人で前年対比109.7%となったところです。

また経営面では、新規テナント入居に伴う賃料収入の増加及び直営店の売上増加により、売上高で4億8,724万円（前年同期は4億1,580万円、117%増）、営業利益は、499万円（前年同期は営業利益2,873万円）、最終的な当期純損失は、道の駅の登録に伴う設備投資の諸経費が増加し、140万円（前年同期は当期純利益2,949万円）となり増収減益となりました。

令和7年度 重点事業

令和7年度実施した重点事業は、次の通りです。

(1) 施設管理・運営

- ① 「道の駅」登録による24時間利用できるトイレ、ベビーコーナー、駐車場等の整備を進め、安全・安心、衛生管理の徹底、癒し・くつろぎ・人とのつながりを感じることができる快適な商環境空間の提供に努めました。
 - 「道の駅」登録による24時間利用可能なトイレ、ベビーコーナー等の整備充実
 - 衛生管理の徹底（消毒・清掃の徹底）
 - 開放感を感じることができる施設への取り組み
- ② 「道の駅」登録に対応した全館の施設躯体や施設周辺の整備を進め、お客様が安全・安心に楽しく利用できる施設整備に努めました。
 - 建物全体における屋根防水、外壁、外部躯体、建具、外構等の大規模修繕計画に伴う検討
 - 空調設備、電気設備、受電・配線設備等の耐用年数もしくは法令的な期間が経過する設備の修繕計画の検討
 - 熱源機器類の改善計画の立案及び実施計画、補助金の検討
 - シャッター設備、排煙窓等の防災設備の維持管理及び修繕
 - 中小企業としての補助金等の活用、経費節減の推進、施設設備の改善策の検討
- ③ 「道の駅」登録による施設運営方針の見直しを行い、テナント指導やリーシングを進めて参りました。
 - 「道の駅」としてのブランドを共有できる店舗・カフェ・スイーツなどの新しい機能を持ったテナントの誘致促進
 - より良い買い物や食事環境を提供するためコンサルタントによる店舗指導の徹底及び、施設サービスの向上
 - 専門コンサルタントと共同による「道の駅」中期経営計画の検討策定及び実施

(2) 販売促進活動

- ① 「道の駅」としてのグランドオープンに合わせて、地元志向を強化し、独自性の高いイベントと話題性のある販促で、来館促進を図りました。
 - 名物づくり育成事業の展開
 - ・「道の駅」としてコンセプトに基づき、地域志向を強化し、海鮮に加え地元特産品など「ここだけ」の資源活用・創出を図り、観光にとどまらず地域の交流施設として、利用者や地域の

期待と信頼に応える機能を強化

- ・育成事業の一環として実施してきた「ちょい食べ」などの名物づくりについて、改善・継続
- ・新たな取組みとして、児童養護施設などを対象とした「こども支援事業」を展開

- 「常磐もの」「七浜」をキーワードに当館らしさを強調した海鮮イベントの開催
- 「道の駅」登録記念などの冠イベントやローカルイベント、地域資源を活用した各種イベントの展開

(3) 誘客活動

- ① 個人客を中心に観光・商業施設や宿泊施設、教育機関、自治体との連携を強化し、周遊促進を図りました。

ふくしまデスティネーションキャンペーンをはじめ、小名浜道路の開通イベントや道の駅の登録効果を最大限に活用し、国や自治体の観光需要喚起策に参画するとともに、観光客の受け入れ体制を維持し、旅行エージェントへの営業を継続しました。

- ・関係団体とのプロモーション活動連携（ふくしまデスティネーションキャンペーン、教育旅行誘致、他）
- ・震災・防災・教育関連施設との連携（いわき震災伝承みらい館、体験型教育施設エリム他）
- ・いわきFCとの連携（イベントの開催、サポーター誘致）

- 自治体が推進する各種事業への参画

- ・レンタサイクル・サイクルステーション、トレイル事業と連携した情報発信を実施

- 地域との共生・連携

- ・中山間地域など地区との連携による農産物販売

- ② 旅行エージェントセールス活動を通して、団体客の確保に努めました。

- 旅行需要への対応として、団体昼食場所の提供を強化し、観光客の誘客促進

- 個人客の誘客を軸に、新店舗情報など旅行会社等へ定期的にリリースし、メルマガを発信

- 震災・防災・教育関連施設と連携した周遊ツアーやスタディツアーについて模索し、新たな観光ルートの構築と提案

(4) 広告宣伝活動

- ① 東北「道の駅」連絡会と連携した広報活動の強化を図るとともに、当館独自の海鮮イベントなど、当館の強みを打ち出したイベント・販促については、効果的なプレスリリース発信のため、リリース専門会社等の活用を図りました。

- ② イベント・販促の目的に応じた客層に向けて媒体を選別し広告を配信しました。

- ③ ら・ら・ミュウ公式SNSサービスの配信頻度を強化しました。
また、ら・ら・ミュウ公式YouTubeチャンネルを活用し、LINEとリンクしたタイムリーな情報発信を行いました。

○LINE登録者に向けた定期的なお得情報などの配信

○YouTubeチャンネルで動画配信の継続

(5) 直営部門運営

- ① 「いわきの物産 銘品プラザ」においては、売場面積の拡張などの店舗改装を実施しました。

地元生産者との連携を強化し、地元野菜、果物、加工品等の充実に加え、新商品やPB（プライベートブランド）の開発を推進。

月や季節ごとに各種フェアを実施し、売上増加を図るとともに、収益改善による利益向上に努めました。

○菓子類の新商品開発や日本酒のPBなどを展開し、オリジナル商品の強化

○季節や月毎に各種フェアを展開し、いわきや福島魅力を広くPR

○出荷組合を組織化し、安定的な出荷体制の構築

○学生による開発商品等の実演販売の招致、取り扱いの拡大

○オペレーションの見直しや高利益商品の品揃えを充実し、収益改善

- ② その他部門についてはそれぞれの特性を活かし、接客やサービスの向上を図り、売上確保に努めました。

○宝くじ売り場は、ジャンボ宝くじなどの販売における販促物・演出の充実や、接客技術向上を図り、販売体制を強化

○自動販売機は、当館やパークエリアで行われるイベント・繁忙期に機会ロスが起こらぬよう、商品管理を徹底

○ゲームコーナーミュウランドは運営業者の入替を行い、ゲーム機器類を一新して、収益と管理体制の改善

令和7年度 全館売上・入館者 実績額

項 目	平成30年度 実績(コロナ前)	令和元年度 実績	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績	令和5年度 実績	令和6年度 実績	令和7年度 実績	前年対比
全館売上高(千円)	1,515,988	1,372,287	864,500	919,437	1,313,070	1,649,329	1,750,772	1,969,837	112.5%
入館者数(人)	1,571,300	1,441,700	894,000	975,700	1,300,900	1,399,200	1,396,600	1,531,500	109.7%

令和7年度 事業収支 実績額

項 目 (単位:千円)	平成30年度 実績(コロナ前)	令和元年度 実績	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績	令和5年度 実績	令和6年度 実績	令和7年度 実績	前年対比
売上高	304,885	294,976	214,515	242,047	329,945	390,908	415,804	487,244	117.1%
売上総利益	246,368	240,648	159,169	166,627	202,478	219,512	231,432	249,715	108.0%
営業利益	9,012	580	△39,246	△46,096	△12,403	13,564	28,732	4,994	17.3%
経常利益	10,474	2,862	△21,455	△40,908	△4,328	18,432	30,186	13,301	44.1%
特別利益	13,669	13,669	4,556	0	0	0	671	0	-
特別損失	0	0	0	0	0	5,371	499	14,405	2886.8%
当期純利益(損)	17,594	11,713	△12,107	△41,093	△4,749	12,757	29,496	△1,406	-

2. 令和7年度 全館営業高及び入館者数報告

【全館売上高概況】
全館売上は19億7千万円となり、計画比98.5%、前年度比112.5%の2億1千9百万円の増加となっております。

(1)全館売上高 (単位:円)

区分	全館売上							客単価		
	令和7年度実績	令和7年度計画	計画増減	計画比	令和6年度実績	前年度増減	前年度比	令和7年度	令和6年度	増減
第1四半期	383,540,929	408,830,000	△ 25,289,071	93.81%	389,497,984	△ 5,957,055	98.47%	1,218	1,250	△ 32
第2四半期	557,679,412	599,020,000	△ 41,340,588	93.10%	524,356,522	33,322,890	106.36%	1,147	1,167	△ 20
第3四半期	596,993,613	579,740,000	17,253,613	102.98%	476,377,225	120,616,388	125.32%	1,440	1,375	65
第4四半期	431,623,812	412,410,000	19,213,812	104.66%	360,540,600	71,083,212	119.72%	1,367	1,247	120
令和7年度計	1,969,837,766	2,000,000,000	△ 30,162,234	98.49%	1,750,772,331	219,065,435	112.51%	1,286	1,254	33

【第1四半期】
売上3億8千3百万円となり、前年度比98.5%の6百万円減少となりました。昨年から3店舗減少したことに加え、団体の受入れ可能なレストランが退店したことで団体客受け入れに影響があったと思われます。

【第2四半期】
売上5億5千8百万円となり、前年度比106.4%の3千3百万円増加となりました。
9月に道の駅グランドオープンとなり、オープニング効果により、売上を大きく伸ばしました。9/12-9/30の期間で平日の平均売上が前年度比167%（土日祝は119%）になるなど、特に平日に大きく効果が出る状況となりました。

【第3四半期】
売上5億9千7百万円となり、前年度比125.3%の1億2千1百万円の増加となりました。原材料費や物流費などの継続的な値上げにより生活防衛意識や節約志向が定着しつつありますが、道の駅のオープニング効果も続き、売上は増加しております。

【第4四半期】
売上4億3千2百万円となり、前年度比119.7%の7千1百万円の増加となりました。オープニング効果は薄れてまいりましたが、道の駅のブランド効果が底上げし、前年度より約20%増加を継続しております。

(2)ゾーン別売上高 (単位:円)

区分	魚ゾーン (6店舗)				物販ゾーン (11店舗)			
	令和7年度	令和6年度	増減	前年度比	令和7年度	令和6年度	増減	前年度比
第1四半期	124,783,387	127,878,506	△ 3,095,119	97.58%	128,794,067	126,370,437	2,423,630	101.92%
第2四半期	164,927,377	140,708,207	24,219,170	117.21%	179,009,422	184,707,335	△ 5,697,913	96.92%
第3四半期	211,341,608	186,835,232	24,506,376	113.12%	202,920,109	144,499,781	58,420,328	140.43%
第4四半期	126,432,108	118,147,764	8,284,344	107.01%	157,044,470	118,472,414	38,572,056	132.56%
令和7年度計	627,484,480	573,569,709	53,914,771	109.40%	667,768,068	574,049,967	93,718,101	116.33%
売上構成比	32.52%	32.82%			33.58%	32.44%		

区分	飲食ゾーン (8店舗)				レストランゾーン(2店舗)				観光遊覧船・遊び場(2店舗)			
	令和7年度	令和6年度	増減	前年度比	令和7年度	令和6年度	増減	前年度比	令和7年度	令和6年度	増減	前年度比
第1四半期	106,593,562	98,092,662	8,500,900	108.67%	17,496,030	24,356,486	△ 6,860,456	71.83%	5,873,883	12,799,893	△ 6,926,010	45.89%
第2四半期	160,241,274	148,700,157	11,541,117	107.76%	46,738,968	33,415,263	13,323,705	139.87%	6,762,371	16,825,560	△ 10,063,189	40.19%
第3四半期	129,243,036	104,609,524	24,633,512	123.55%	47,237,217	30,557,405	16,679,812	154.59%	6,251,643	9,875,283	△ 3,623,640	63.31%
第4四半期	102,053,056	94,378,810	7,674,246	108.13%	39,190,212	23,130,152	16,060,060	169.43%	6,903,966	6,411,460	492,506	107.68%
令和7年度計	498,130,928	445,781,153	52,349,775	111.74%	150,662,427	111,459,306	39,203,121	135.17%	25,791,863	45,912,196	△ 20,120,333	56.18%
売上構成比	27.79%	25.18%			4.56%	6.25%			1.53%	3.29%		

(3)入館者数 (単位:人)

区分	令和7年度実績	令和7年度計画	計画増減	計画比	令和6年度実績	前年度増減	前年度比
第1四半期	315,000	327,000	△ 12,000	96.33%	311,700	3,300	101.06%
第2四半期	486,000	520,000	△ 34,000	93.46%	449,200	36,800	108.19%
第3四半期	414,700	420,000	△ 5,300	98.74%	346,500	68,200	119.68%
第4四半期	315,800	333,000	△ 17,200	94.83%	289,200	26,600	109.20%
令和7年度計	1,531,500	1,600,000	△ 68,500	95.72%	1,396,600	134,900	109.66%

(4)観光バス台数 (単位:台)

区分	令和7年度	令和6年度	増減	前年度比	1日平均
第1四半期	595	637	△ 42	93.41%	6.84
第2四半期	556	691	△ 135	80.46%	6.25
第3四半期	1,067	1,167	△ 100	91.43%	11.86
第4四半期	514	590	△ 76	87.12%	5.98
令和7年度計	2,732	3,085	△ 353	88.56%	7.74

※参考Ⅰ 平成30年度対比
 コロナ禍前(新型コロナウイルスや東日本台風などの影響がなかった)の比較として、平成30年度比較を掲載いたします。

(単位:円、人、台)

区分	令和7年度	平成30年度	増減	平成30年度比
全館売上高	1,969,837,766	1,515,988,382	453,849,384	129.94%
入館者数	1,531,500	1,571,300	△ 39,800	97.47%
観光バス台数	2,732	5,689	△ 2,957	48.02%

※参考Ⅱ 1日あたりの全館平均売上 (単位:円)

区分		令和7年度	令和6年度	前年度比	平成30年度	平成30年度比
令和7年度計	平日	3,241,188	2,880,177	112.53%	2,784,132	116.42%
	土日祝	9,820,075	8,775,778	111.90%	7,084,050	138.62%
	1日平均	5,596,130	4,973,785	112.51%	4,294,585	130.31%
年間 平均売上 比率		平日・土日祝 1:3.0	平日・土日祝 1：3.0		平日・土日祝 1：2.5	

【入館者概況】
 全館入館者は153万2千人となり、160万人の計画に対し6万9千人減の計画比95.7%、前年度比較で13万5千人増加の109.7%となりました。
 物価高やガソリン代の高騰などを背景に入込数は横ばいでしたが、道の駅グランドオープンした9月より入込数は増加傾向となり、特に秋の観光シーズンの第3四半期は約20%の増加となるなど、道の駅効果を発揮しました。

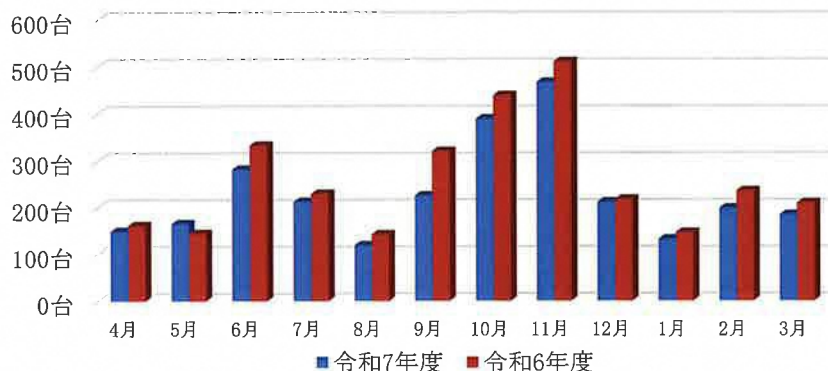
【観光バス概況】
 団体バスも各種値上げの反動で、近場の日帰り需要の増加やバス旅行自体が減少するなど影響を及ぼし、前年度比較で88.6%の2,732台の来館となりました。

3. 令和7年度 観光バス・乗用車来館状況

(1) 観光バス来館台数

(単位:台)

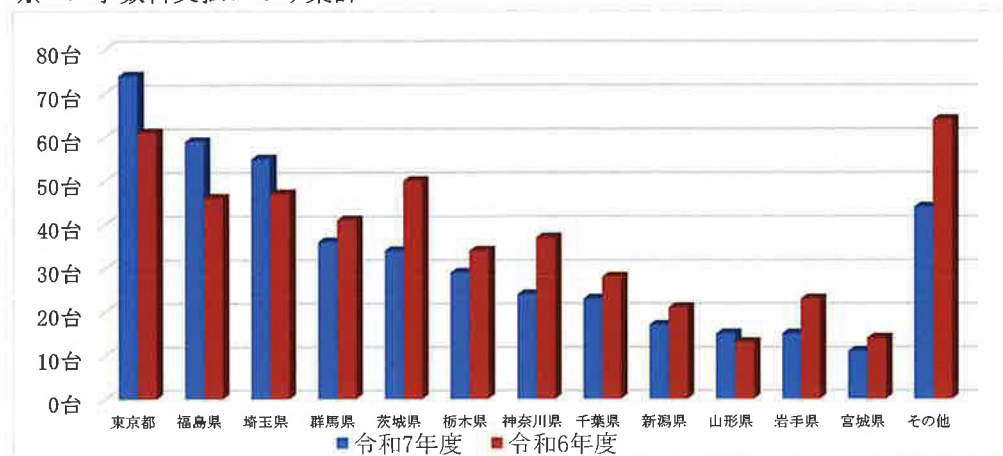
月	令和7年度	令和6年度	増減	前年度比
4月	149	161	△ 12	92.55%
5月	165	144	21	114.58%
6月	281	332	△ 51	84.64%
7月	212	229	△ 17	92.58%
8月	119	142	△ 23	83.80%
9月	225	320	△ 95	70.31%
10月	389	439	△ 50	88.61%
11月	467	511	△ 44	91.39%
12月	211	217	△ 6	97.24%
1月	132	146	△ 14	90.41%
2月	198	235	△ 37	84.26%
3月	184	209	△ 25	88.04%
合計	2,732	3,085	△ 353	88.56%



(2) 観光バス来館地区別ランキング

順位	地区	令和7年度	令和6年度	増減	前年度比
1	東京都	74	61	13	121.31%
2	福島県	59	46	13	128.26%
3	埼玉県	55	47	8	117.02%
4	群馬県	36	41	△ 5	87.80%
5	茨城県	34	50	△ 16	68.00%
6	栃木県	29	34	△ 5	85.29%
7	神奈川県	24	37	△ 13	64.86%
8	千葉県	23	28	△ 5	82.14%
9	新潟県	17	21	△ 4	80.95%
10	山形県	15	13	2	115.38%
11	岩手県	15	23	△ 8	65.22%
12	宮城県	11	14	△ 3	78.57%
13	その他	44	64	△ 20	68.75%
合計		436	479	△ 43	91.02%

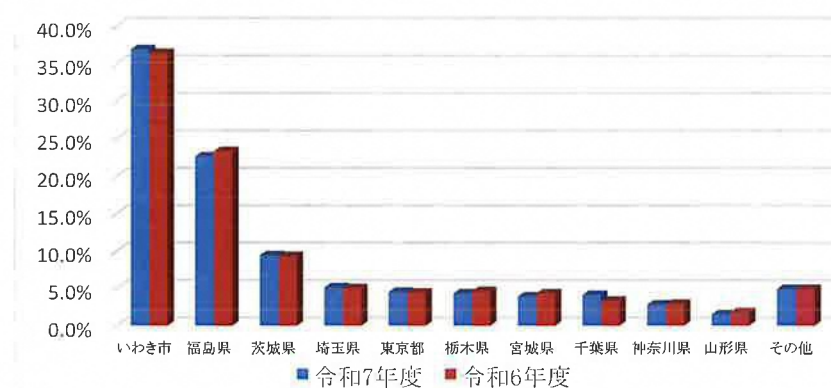
※バス手数料支払いのみ集計



(3) 乗用車来館地区別ランキング

順位	地区	令和7年度	令和6年度	前年度比
1	いわき市	36.9%	36.4%	101.37%
2	福島県	22.6%	23.3%	97.00%
3	茨城県	9.4%	9.3%	101.08%
4	埼玉県	5.1%	5.0%	102.00%
5	東京都	4.5%	4.4%	102.27%
6	栃木県	4.3%	4.6%	93.48%
7	宮城県	3.9%	4.3%	90.70%
8	千葉県	4.1%	3.3%	124.24%
9	神奈川県	2.8%	2.9%	96.55%
10	山形県	1.5%	1.8%	83.33%
-	その他	4.9%	4.9%	100.00%

※ゴールデンウィーク・お盆・年末、年始調査合算比較



4. 令和7年度 営業概況報告

(1) イベント・販売促進活動報告

- ① 令和7年度のイベント・販促活動につきまして、前年同様月1回以上の頻度でイベントや販促企画を実施しました。「さんま祭り」や「あんこう鍋振舞い」のような当館らしさを打ち出した「魚」に関するイベントの他、YouTuber とのコラボイベントや周辺施設、公共機関との連携企画などを行いました。
- 5月には「アウトドアフェス 2025」を初開催しました。アウトドア系の YouTuber のグッズ販売やプロミュージシャンによるミニライブ、小名浜港での釣り大会、魚の捌き方教室などを行い、非常に幅広い世代の集客につながるイベントとなりました。
- 9月は道の駅開業イベントを2回に分けて開催しました。和太鼓演奏やフラダンスなどの賑わい演出の他、各店舗のオリジナルサービスの提供、大鍋振舞い、いわき出身の芸能人による1日駅長就任など道の駅開業にふさわしい華やかなイベントとなりました。道の駅開業については事前告知の効果も大きく、オープン当日は館外にまで行列ができるほどの大盛況で、多くのマスコミにも取り上げられました。
- 12月はクリスマス&年末感謝祭として、海産物や農産物、人気家電製品が当たる大抽選会を2日間開催しました。お目当ての景品を目的に何度も抽選に参加する方が続出するなど、毎年人気のあるイベントとなっています。
- ② 連携・共済事業としまして、「アクアマリンふくしま」「イオンモールいわき小名浜」と連携したスタンプラリーの開催や、ハワイアンズ宿泊者向けのお買物券の発行企画などに参画しました。また、冬季の閑散期対策として毎年恒例の「アクアマリンふくしま」と「いわき震災伝承みらい館」との連携企画「ウィンターキャンペーン」などを開催しております。更に3月にはいわき市主催の「おさかなフェスティバル」を初めて当館敷地内で開催し、「めひかり焼体験」や「あんこう吊るし切り」などのイベントを通じて魚食推進事業の活動に貢献する事が出来ました。

(2) 広告宣伝活動報告

広告宣伝活動におきましては、公式 SNS を中心に広域に情報を発信しております。X や Facebook ではタイムリーな情報を多頻度で配信し、LINE や YouTube、ラジオではテナント情報や開催予定のイベント情報などを配信するなど、各 SNS の特性に添った情報提供を心掛けています。また、新聞や情報誌等による広告も時期を見極めながら有効活用し、年間を通して当館の PR を図って参りました。9月の道の駅開業に関する広告宣伝についてはあらゆる媒体をフル活用し、広域に向けて「道の駅いわき・ら・ら・ミュウ」の開業を発信したことで、全国各地から道の駅ファンの集客に繋げることが出来ました。

(3) ライブいわきミュウじあむ活動報告

令和7年度のライブいわきミュウじあむの入館者実績については132,898人の方にご利用いただきました。令和7年度は新規店舗のオープンや道の駅オープン効果も加わり、ライブいわきミュウじあむの入場客数を大幅に伸ばす事が出来ました。企画展についても新規企画の実施をし、メディア等へ取り上げていただくなど PR 活動もでき、地元客にも多くご来場いただきました。ライブ内で実施しているアンケート結果も満足度が高い意見を多くいただいております。

ライブいわきミュウじあむ入場者数

令和7年度	令和6年度	増減	前年度比
132,898 人	94, 089 人	38,809 人	141.2%

(4) 旅行エージェント活動報告

① 令和7年度営業実施状況

訪問先は当館のバス来館地区ランキング上位である一次エリアと二次エリアを中心に行っております。訪問の目的としては、道の駅グランドオープンや団体食事施設の新規オープンの案内、団体需要や旅行動向などの聞き取りのほか、旅行エージェントリストのアップデートを兼ねて実施いたしました。本年度もワンダーファームとの合同営業を年間を通じて実施し、昼食会場や周遊ルート の提案をさせていただきました。

令和7年度は650社の訪問計画を立てましたが、651社訪問しております。

② 旅行会社状況

旅行エージェントセールスの状況として、旅行動向は各種値上げにより旅行代金が高騰しているため、訪問地は比較的安い近場の日帰り圏内が主流のようです。関東地区の多くは茨城県を除き、距離的に福島県は宿泊圏にあたるため、宿泊代も含めると旅行代金上がり、旅行自体をあきらめるケースもあるなどの話も聞かれました。

訪問地や周辺での団体食事施設が減少しているため、食事場所の確保が困難であることやマンネリ化が起こるなどの弊害が聞かれました。食事施設の有無で旅行先が変わるなどの話もございました。当駅内でも昨年度末に団体受け入れ施設が退店しており、バス誘致の面でマイナス要素を感じることも多くございました。

また、福島を絡めた周遊ルートを作る際の新しい観光素材や情報の要望や、バス代や宿泊代などの補助を要望するところもございました。

7月に新規レストランがオープンした情報やワンダーファームの団体食事施設やトマト狩りの案内などは多くのエージェント先で喜ばれました。

訪問先では長く続いたコロナ禍での経営圧迫やオーナーの高齢化、後継者や担い手不足により廃業が増えており、大手の旅行会社においても統廃合による営業所の閉鎖が進んでおり、団体誘客については厳しい状況が見受けられましたが、団体客は当駅の売上を支える一つでもあるため、今後も継続的な営業訪問を行ってまいります。

旅行エージェント活動一覧表

月	訪問先	活動地区	実施件数
4月	東京都	東村山市・立川市・調布市 他	52社
5月	栃木県	栃木市・佐野市・足利市	56社
6月	宮城県	石巻市・登米市・大崎市 他	48社
7月	山形県	鶴岡市・酒田市・新庄市 他	40社
8月	福島県	福島市・二本松市・郡山市 他	59社
9月	-	道の駅オープンにつき10月以降で調整	0社
10月	埼玉県	東松山市・熊谷市 他	51社
11月	千葉県	千葉市・八街市	48社
12月	群馬県	高崎市・富岡市・安中市 他	50社
12月	福島県	温泉宿泊施設（芦ノ牧・東山・磐梯熱海・飯坂・他）	99社
2月	茨城県	結城市・坂東市・常総市・つくば市・下妻市 他	53社
2月	東京都	板橋区・北区・荒川区 他	45社
3月	埼玉県	ふじみ野市・所沢市・入間市・狭山市・川越市	50社
合 計			651社

令和7年度 販売促進活動 実績

※赤字は本年度計画にプラスされたもの、または新規で企画された行われたイベント・販促などを差しています。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
全館イベント・販促事業	販促・企画もの	□開館28周年事業 名物づくり育成 ① ちよい食べメニュー・スポット紹介(4/23～) ② さかなや 今月のおすすめ魚種(年間) ③ 季節のどんぶりフェア(春4月～6月、夏7月～9月、秋10月～12月、冬1月～3月)											
		□道の駅登録記念企画 ・SNS投稿キャンペーン(4/5～6/29)										・こども支援事業(2/7) 児童養護施設 昼食無料ご招待	
		□特別展示企画 ・ふれあい昆虫王国&ジャングルの仲間たち(3/22～5/25)			・ふれあい昆虫王国&ジャングルの仲間たち(7/19～8/31)								
	イベント	GW イベント		サマーイベント			オータムイベント			年末年始イベント		スプリングイベント	
			■GWわくわくイベント ・琉球国祭り太鼓エイサー 演舞(5/3) ・フラ・タヒティアダンスショー(5/4) ・緑日&ワークショップ(5/5) ・LaLaマルシェ(5/6) ■アウトドアFES(5/18)		■開館28周年誕生祭(7/20) ・港町プロレス ・スイカ無料振舞い ・メダカすくい ・プレミアム付き商品券販売 ・農産物販売会 ■第10回かつお祭(6/8)		■道の駅グランドオープンイベント ・オープニングセレモニー(9/12) ・来場者プレゼント(9/12～9/15) ・お店からのお祝いサービス(9/12) ・じゃんがら念仏踊り(9/13) ・フラ・タヒティアダンスショー(9/14) ・和太鼓演奏(9/15) ・常磐ものイワシすり身汁振舞い(9/20) ・武田玲奈1日駅長(9/21) ■第11回さんま祭り(10/26)		■秋の収穫祭(11/16) ・小名浜海星高校による大鍋振舞		■ららスタジオ開局19周年記念特番(12/7) ■クリスマス&年末感謝大抽選会(12/13～12/14) ■新春イベント ・和太鼓演奏 ・ぜんざい振舞い ・フラタヒティアダンスショー ・お年玉プレゼント ・正月だるま市 ・お年賀プレゼント ・道の駅記念切符プレゼント ■あんこう鍋振る舞い(1/25)		■年度末感謝 ら・ら・ミュウ祭り(3/20～3/22)
		・ら・ら・ミュウさかなの日(4/6)	・ら・ら・ミュウさかなの日(5/4)	・ら・ら・ミュウさかなの日(6/1)	・ら・ら・ミュウさかなの日(7/6)	・ら・ら・ミュウさかなの日(8/3)	・ら・ら・ミュウさかなの日(9/7)	・ら・ら・ミュウさかなの日(10/5) 1日駅長指令(10/5)	・ら・ら・ミュウさかなの日(11/2)	・ら・ら・ミュウさかなの日(12/7)	・ら・ら・ミュウさかなの日(1/4)	・ら・ら・ミュウさかなの日(2/1)	・ら・ら・ミュウさかなの日(3/1)
	協賛・連携	・いわき市さかなの日(4/7) ・震災語り部ガイド(4/13) ・エトワールの仲間たち(4/13)	・いわき市さかなの日(5/7) ・震災語り部ガイド(5/11) ・エトワールの仲間たち(5/11)	・いわき市さかなの日(6/7) ・震災語り部ガイド(6/8) ・エトワールの仲間たち(6/8)	・いわき市さかなの日(7/7) ・震災語り部ガイド(7/13) ・エトワールの仲間たち(7/13) ・緑JOYマルシェ(7/6) ・親子deアブリマ&お店屋さんごっこSP(7/26)	・いわき市さかなの日(8/7) ・震災語り部ガイド(8/10) ・エトワールの仲間たち(8/10) ・こども緑日&ワークショップ(8/11) ・じゃんがら念仏踊り(8/11) ・棒ささら(9/7)	・いわき市さかなの日(9/7) ・震災語り部ガイド(9/14) ・エトワールの仲間たち(9/28)	・東北道の駅スタンプラリー(9/12～1/15) ・ふくしま道の駅スタンプラリー(11/1～5/31) ・LaLaマルシェ(10/12) ・クリスマスツリー点灯式(11/14) ・独ヲタアッキーポップアップストア(10/18)	・いわき市さかなの日(10/7) ・エトワールの仲間たち(10/13) ・エトワールの仲間たち(11/9)	・いわき市さかなの日(11/7) ・エトワールの仲間たち(12/14) ・障がい者作品展(12/5～12/12) ・サンライズビッグバンドクリスマスコンサート(12/21) ・ハッピーワークいわき助成券事業(12/1～1/31)	・ウインターキャンペーン(1/5～2/28) ・いわき市さかなの日(1/7)	・いわき市さかなの日(2/7)	・いわき市さかなの日(3/7)
告知媒体	情報誌・雑誌	・財界ふくしま 春の観光特集		・月刊いわい〜ど 小名浜道路開通広告							・タウンメディア 年賀広告 ・政経東北 年賀広告		・アド・プラン いわき駅前グルメMAP
	新聞	・いわき民報 年約題字 ・福島民報、民友、いわき民報 GW情報		・いわき民報 お母さん似顔絵		・福島民報、いわき民報 花火大会広告 ・福島民報、民友、いわき民報 小名浜道路広告 ・福島民友 お盆広告		・いわき民報 内田市長2期目就任 ・公明新聞 福島郷土企画			・福島民報、民友 年賀広告		
	テレビ・ラジオ												・ラジオ福島 めぐって出会う旅
	ポスター・チラシ		・ちよい食べマップ(春夏版)					・ちよい食べマップ(秋冬版)					
	ホームページ	・イベントカレンダー											
	SNS YouTube	公式HP・X・Facebook・Instagram										YouTube 銘品プラザ・あじフライの右京	YouTube クレープumi.
館内・外装飾				・誕生祭装飾(横断幕)			・道の駅グランドオープン装飾(のぼり、館内POP)	・クリスマス		・正月			
アクアマリンパーク及び小名浜周辺イベント		・外航クルーズ船「リビエ」入港(4/27)	・小名浜マリブリッジ一般開放(5/4) ・ヒーローズフェスinIWAKI(5/3) ・海上自衛隊輸送艇一般公開(5/24)		・おなほま海遊祭(7/26、27) ・小名浜道路開通(8/7)	・いわきおどり(8/1)		・いわきの大物産展(10/18、19)				・第17回いわきサンシャインマラソン(2/23)	

5. 令和7年度 直営部門営業報告

(1)

(単位：円)

直 営 部 門 計	売上金額						売上総利益						販売管理費	営業利益	前年増減	前年度比
	期別	令和7年度	計画	令和6年度	計画比	前年度比	令和7年度	計画	令和6年度	計画増減	計画比	前年度比				
	第1四半期計	57,305,491	56,700,000	53,518,167	101.07%	107.08%	18,287,926	17,531,000	16,317,663	756,926	104.32%	112.07%	8,934,535	9,353,391	1,278,856	115.84%
	第2四半期計	58,562,852	130,500,000	77,375,229	44.88%	75.69%	18,262,899	38,208,000	24,676,460	△19,945,101	47.80%	74.01%	12,190,172	6,072,727	△8,085,753	42.89%
	第3四半期計	115,365,078	127,500,000	65,238,533	90.48%	176.84%	33,405,993	37,111,500	20,307,823	△3,705,507	90.02%	164.50%	15,017,364	18,388,629	7,989,263	176.82%
	第4四半期計	85,397,698	98,300,000	50,597,186	86.87%	168.78%	25,403,650	28,459,500	16,064,541	△3,055,850	89.26%	158.13%	11,973,083	13,430,567	5,339,745	166.00%
	年間計	316,631,119	413,000,000	246,729,115	76.67%	128.33%	95,360,468	121,310,000	77,366,487	△25,949,532	78.61%	123.26%	48,115,154	47,245,314	6,522,111	116.02%

【直営部門計】

売上総利益は計画比78.6%、前年度比123.3%となりました。道の駅グランドオープンに伴う改装工事が計画よりも休業期間を長く招いたことや、売場縮小営業中の売上が想定を大幅に下回り、売上高と収益は減少しました。道の駅オープン以降も農産物の売上が予想を下回っており、計画比を達成するに至りませんでした。

自販機も物価高により高上りとなる自販機での買い控えもみられ苦戦致しました。

(2)

(単位：円)

銘品 プラザ	売上金額						売上総利益						販売管理費	営業利益	前年増減	前年度比
	期別	令和7年度	計画	令和6年度	計画比	前年度比	令和7年度	計画	令和6年度	計画増減	計画比	前年度比				
	第1 四半期計	57,305,491	56,700,000	53,518,167	101.07%	107.08%	15,234,269	14,330,000	13,117,830	904,269	106.31%	116.13%	7,006,270	8,227,999	1,609,987	124.33%
	第2 四半期計	58,562,852	130,500,000	77,375,229	44.88%	75.69%	13,167,726	33,020,000	19,708,883	△ 19,852,274	39.88%	66.81%	10,199,013	2,968,713	△ 8,157,254	26.68%
	第3 四半期計	115,365,078	127,500,000	65,238,533	90.48%	176.84%	28,120,062	32,190,000	15,979,650	△ 4,069,938	87.36%	175.97%	13,018,509	15,101,553	7,097,069	188.66%
	第4 四半期計	85,397,698	98,300,000	50,597,186	86.87%	168.78%	21,492,418	24,610,000	12,748,432	△ 3,117,582	87.33%	168.59%	10,180,068	11,312,350	4,501,992	166.11%
	年間計	316,631,119	413,000,000	246,729,115	76.67%	128.33%	78,014,475	104,150,000	61,554,795	△ 26,135,525	74.91%	126.74%	40,403,860	37,610,615	5,051,794	115.52%

【いわきの物産銘品プラザ（直営店）】

7月中旬からの約1カ月間の店舗拡張工事期間中の仮店舗での売上げが計画を大きく下回る結果となりました。

商品選定やレイアウトだけでなくお客様の導線等、反省すべき点がありました。道の駅オープン後の売上げは平日、週末問わず前年を大きく上回ることができましたが、生産者組合員による農産物の出荷が想定より少ないなどの問題も継続しています。

(3)

(単位：円)

ミ ュ ウ ラ ン ド	手数料収入							販売管理費	営業利益	前年増減	前年度比
	期別	令和7年度	計画	令和6年度	計画増減	計画比	前年度比				
	第1四半期計	907,160	955,000	954,605	△ 47,840	94.99%	95.03%	545,760	361,400	△ 42,039	89.58%
	第2四半期計	1,625,975	1,503,000	1,422,195	122,975	108.18%	114.33%	609,677	1,016,298	214,597	126.77%
	第3四半期計	1,007,506	789,000	657,408	218,506	127.69%	153.25%	544,042	463,464	353,890	422.97%
	第4四半期計	1,452,184	1,243,000	877,811	209,184	116.83%	165.43%	557,039	895,145	560,817	267.74%
	年間計	4,992,825	4,490,000	3,912,019	502,825	111.20%	127.63%	2,256,518	2,736,307	1,087,265	165.93%

【ミュウランド（ゲームコーナー）】

ミュウランドは道の駅化の集客と共に、ゲーム機やプリントシール機の稼働を伸ばしましたが、1階にあるカプセル自販機については商品のマンネリ化などで稼働が落ちております。ゲーム機は前年度比162%、カプセル販機は同比89%、プリントシール機は同比105%となっております。

【 参考 】（単位：枚）			
	令和7年度	令和6年度	前年度比
ドリームジャンボ	12,424	12,538	99.1%
サマージャンボ	24,909	27,267	91.4%
ハロウィンジャンボ	21,049	14,764	142.6%
年末ジャンボ	87,761	69,772	125.8%
バレンタインジャンボ	16,731	12,546	133.4%
ジャンボ合計	162,874	136,887	119.0%

(4)								(単位：円)			
宝くじ	手数料収入							販売管理費	営業利益	前年増減	前年度比
	期別	令和7年度	計画	令和6年度	計画増減	計画比	前年度比				
	第1四半期計	1,018,645	1,035,000	1,034,136	△16,355	98.42%	98.50%	1,277,340	△258,695	△205,852	－
	第2四半期計	1,502,279	1,556,000	1,511,759	△53,721	96.55%	99.37%	1,276,317	225,962	△76,392	74.73%
	第3四半期計	2,999,008	2,704,000	2,458,606	295,008	110.91%	121.98%	1,349,648	1,649,360	471,046	139.98%
	第4四半期計	1,243,886	1,205,000	1,142,825	38,886	103.23%	108.84%	1,130,811	113,075	357,247	－
	年間計	6,763,818	6,500,000	6,147,326	263,818	104.06%	110.03%	5,034,116	1,729,702	546,049	146.13%

(5)								(単位：円)			
自動販売機	手数料収入							販売管理費	営業利益	前年増減	前年度比
	期別	令和7年度	計画	令和6年度	計画増減	計画比	前年度比				
	第1四半期計	1,127,852	1,211,000	1,211,092	△83,148	93.13%	93.13%	105,165	1,022,687	△83,240	92.47%
	第2四半期計	1,966,919	2,129,000	2,033,623	△162,081	92.39%	96.72%	105,165	1,861,754	△66,704	96.54%
	第3四半期計	1,279,417	1,428,500	1,212,159	△149,083	89.56%	105.55%	105,165	1,174,252	67,258	106.08%
	第4四半期計	1,215,162	1,401,500	1,295,473	△186,338	86.70%	93.80%	105,165	1,109,997	△80,311	93.25%
	年間計	5,589,350	6,170,000	5,752,347	△580,650	90.59%	97.17%	420,660	5,168,690	△162,997	96.94%

【宝くじ】
ジャンボ宝くじや通常くじ、スクラッチくじなどの手数料収入は全体の約7割を占めており、中でも販売数のトップであるジャンボ宝くじが前年度比119%となつたため、増収となりました。
道の駅オープンに伴い来館者が増加し、来館した際の運試しに購入者が増加したものとされます。

【自動販売機】
自販機売上げにつきましては、値上がりの影響が大きく不振が続いています。売切れや故障などによる機会損失を防ぐため、定期的な見回りを行いました。また、1月に市内で初めてとなる「こども食堂応援自販機」を設置し、「おむつ」や「おしりふき」の売上げの一部を「こども食堂ネットワーク」に寄附する取り組みも開始しています。

6. 株式の状況報告

(1) 発行する株式数及び株主数（令和8年3月31日）

発行する株式の総数	15,600 株
発行済み株式総数	9,950 株
株主数	109 者

(2) 株 主

株 主 名	当社への出資状況	
	所有株式数(株)	持株比率(%)
いわき市	3,242	32.58
福島県	990	9.95
その他107者	5,718	57.47
合 計 109 者	9,950 株	100.00%

※当社の出資状況（単位：円）

ひまわり信用金庫	10,000
いわき信用組合	20,000
いわき市自家用協同組合	30,000

7. 従業員(臨時社員含む)の状況報告

令和8年3月31日

項 目		当年度末	前年度末
社員	男子	6人	6人
	女子	2人	2人
臨時社員	男子	1人	0人
	女子	11人	10人
合計社員数		20人	18人
平均年齢		49.8才	46.8才
	男子	49.3才	44.7才
	女子	50.1才	47.8才
平均勤続年数		10.6年	10.7年
	男子	13.4年	14.5年
	女子	9.1年	8.8年

8. 取締役及び監査役の状況報告

令和8年3月31日

役 職 名	氏 名	その他の会社の状況
代表取締役社長	山田 誠	いわき市 副市長
代表取締役副社長	村田 裕之	いわき商工会議所 副会頭
代表取締役専務	小針 正人	株式会社いわき市観光物産センター代表取締役専務
取締役	柳内 孝之	小名浜機船底曳網漁業協同組合 理事
取締役	内田 基博	福島県企画調整部 次長
取締役	若松 貴司	(一社)いわき観光まちづくりビューロー 専務理事
取締役	若松 久典	いわき湯本温泉旅館協同組合 副理事長
取締役	山寺 賢一	福島臨海鉄道株式会社 専務取締役
取締役	鈴木 英輔	常磐興産株式会社 観光部門 営業部長
取締役	深谷 健司	いわき市観光文化スポーツ部長
取締役	新井 孔絵	福島さくら農業協同組合 いわき統括部長
監査役	長谷川 浩一	いわき市建設業協同組合 理事長
監査役	金成 政行	金成政行税理士事務所 税理士
計 取締役11名 監査役2名		

9. テナント入居状況報告

令和8年3月31日

ゾーン	階層	区画No.	面積(㎡)	面積(坪)	出店者名	代表者名	店舗名	業種	備考
魚	1F	S-1	362.87	109.77	(有)いちよし商店	原田 政己	いちよし商店	物販(魚介類)	
	1F	S-2	172.35	52.14	海道水産(株)	村上 宏明	海道屋	物販(魚介類、珍味、菓子)	
	1F	S-3	136.50	41.29	(有)上野台豊商店	上野台 優	小名浜あおいち	物販(魚介類、飲食)	
	1F	S-4	364.00	110.11	(有)太水産	太 勇喜	まるふと直売店	物販(魚介類)	
	1F	S-5	100.10	30.28	司(株)	古長 司	福助水産	物販(魚介類)	
バーベキュー	1F	S-6	218.40	66.07	(有)太水産	太 勇喜	バーベキュー 番屋	物販(バーベキュー)	
6区画			1,354.22	409.66					
物販	1F	F-1	47.38	14.33	(株)TRENDY	吉岡 詩保	TRENDY(トレンディ)	物販(雑貨、菓子)	
	1F	F-2	42.12	12.74	(株)sense.	四家 愛唯	umi.(うみ.)	物販(テイクアウト)	
	1F	F-3	55.00	16.64	(有)ミュウテック	小野 政幸	ボンボヤージ	物販(雑貨、菓子、立ち飲み)	
	1F	F-4	55.00	16.64	(有)しんごSUN	馬上 新悟	しんごさん海煎本舗	物販(菓子、テイクアウト)	
	1F	F-5	54.99	16.63	(有)しんごSUN	馬上 新悟	しんごさん海煎本舗	物販(菓子、テイクアウト)	
	1F	F-6	57.20	17.30	(株)かねまん本舗	遠藤 貴司	かねまん本舗	物販(練り製品)	
	1F	F-7	19.50	5.90	(株)キノシタコーポレーション	木下 秀之	凍天処 木乃幡 いわき・ら・ら・ミュウ店	物販(菓子)	
	1F	F-8	88.00	26.62	(株)いわき市観光物産センター	山田 誠	いわきの物産銘品プラザ	物販(野菜、果物、民芸品)	
	1F	F-9	192.50	58.23	(株)いわき市観光物産センター	山田 誠	いわきの物産銘品プラザ	物販(雑貨、菓子、酒類)	
	1F	F-10	52.00	15.73	(有)ペコパレット	阿部 輝子	サーティワンアイスクリーム	物販(アイスクリーム)	
	1F	F-11	23.62	7.15	(有)レリッシュフーズサクマ	佐久間 康彰	一口茶屋萬屋	物販(テイクアウト)	
	1F	F-12	14.61	4.42	海道水産(株)	村上 宏明	うみ丸君	物販(珍味)	
	1F	F-13	7.00	2.12	(株)でぽっと	落合 正和	スノーボール	物販(飲料テイクアウト)	
13区画			708.92	214.45					
飲食	1F	I-1	120.00	36.30	(株)鳥藤本店	藤田 大	浜鶏ラーメン	飲食(ラーメン)	
	1F	I-2	60.00	18.15	小林 俊郎	小林 俊郎	ハンバーガーショップれたす	飲食(ハンバーガー)	
	1F	I-3	60.00	18.15	(有)まさ常	政井 弘文	さかな処 まさ常	飲食(和食)	
	1F	I-4	60.00	18.15	(有)寿司正	小林 信昭	寿司&海鮮丼 寿司正	飲食(和食)	
	1F	I-5	132.00	39.93	(株)エムジー	高木 克昌	まぐろの高木	飲食(和食)	
	1F	I-6	72.00	21.78	(株)殿上	新妻 篤	和食処とのがみ 小名浜店	飲食(和食)	
	1F	I-7	150.00	45.38	司(株)	古長 司	めし処 福助	飲食(和食)	
	1F	I-8	190.00	57.48	(株)丸秀水産	鈴木 克彦	いくらの大五郎	飲食(和食)	
8区画			844.00	255.32					
レストラン	2F	R-2	300.00	90.75	(有)右京	真弓 和恵	あじフライの右京	飲食(和食、団体)	
	2F	R-3	180.00	54.45	BHCフードサービス(株)	新妻 篤	未定	飲食	
	2F	R-4	165.00	49.91	(株)原田	原田 咲子	レストランふえにつくす	飲食(和食、洋食)	
	2F	R-5	171.60	51.91	空き区画				団体専用スペース
4区画			816.60	247.02					
遊覧船	1F	T-1	44.00	13.31	(株)小名浜デイクルーズ	村田 裕之	小名浜デイクルーズ	観光遊覧船	
1区画			44.00	13.31					
ゲーム	2F	G-1	104.40	31.58	(株)KOKADO	小島 怜	ミュウランド	ゲームコーナー	
1区画			104.40	31.58					
小計(33区画)			3,872.14	1,171.34					
その他	1F	R-1	505.72	152.98	(同)エアーランドHK	林 恵美	わんぱくひろばみゅうみゅう	屋内型遊び場	
	2F	貸事務所	26.70	8.08	(有)いちよし商店	原田 政己	貸事務所	貸事務所	
	2F	貸事務所	7.50	2.27	(株)キノシタコーポレーション	木下 秀之	貸事務所	貸事務所	
		店外	8.07	2.44	(株)いわき市観光物産センター	山田 誠	宝くじ売場	宝くじ売場	
4区画			547.99	165.77					
総合計(37区画)			4,420.13	1,337.11					

3. 決 議 事 項

第1号議案

第32期（令和7年4月1日～令和8年3月31日）の
事業年度における計算書類（貸借対照表、損益計算書、
株主資本等変動計算書）等の承認に関する件

決 算 報 告 書

第 3 2 期

自 令和 7 年 4 月 1 日

至 令和 8 年 3 月 3 1 日

株式会社いわき市観光物産センター

福島県いわき市小名浜字辰巳町 4 3 番地の 1

貸借対照表

令和8年3月31日 現在
株式会社いわき市観光物産センター

(単位:円)

No.	資 産 の 部		No.	負 債 の 部	
	科 目	金 額		科 目	金 額
1	【 流動資産 】	【 210,681,952 】	1	【 流動負債 】	【 109,604,851 】
2	現金	4,449,321	2	買掛金	25,302,611
3	普通預金	56,086,953	3	一年以内長期借入金	7,992,000
4	定期預金	128,110,944	4	未払金	25,149,389
5	売掛金	9,925,550	5	未払費用	47,996
6	未収金	4,802,822	6	前受金・前受収益	12,922,042
7	未収還付法人税等	435,445	7	預り金	34,557,110
8	商品	3,971,851	8	仮受金	393,003
9	貯蔵品	121,319	9	未払消費税等	3,089,200
10	金券	172,120	10	未払法人税等	151,500
11	受託販売	1,925,093	11	【 固定負債 】	【 54,641,989 】
12	前払費用	127,700	12	長期借入金	666,000
13	立替金	263,147	13	預り敷金	46,996,975
14	仮払金	378,057	14	退職給付引当金	6,979,014
15	貸倒引当金	△ 88,370	15	負債の部合計	164,246,840
16	【 固定資産 】	【 495,009,107 】	16	純 資 産 の 部	
17	(有形固定資産)	(204,369,764)	17	【 株主資本 】	【 541,444,219 】
18	建 物	132,673,165	18	【 資本金 】	【 100,000,000 】
19	建物付属設備	245,987,426	19	【 資本金資本準備金減少差益 】	【 397,500,000 】
20	構築物	45,009,152	20	【 利益剰余金 】	【 43,944,219 】
21	車両運搬具	3,517,704	21	別途積立金	61,046,864
22	工具器具備品	73,791,960	22	繰越利益剰余金	△ 17,102,645
23	減価償却累計額	△ 296,609,643	23	純資産の部合計	541,444,219
24	(無形固定資産)	(1,272,121)	24		
25	ソフトウェア	905,518	25		
26	電話加入権	366,603	26		
27	(投資その他の資産)	(289,367,222)	27		
28	投資有価証券	80,050,000	28		
29	長期定期預金	200,211,989	29		
30	保険積立金	8,622,133	30		
31	保証金	400,000	31		
32	出資金	60,000	32		
33	リサイクル預託金	23,100	33		
34	資産の部合計	705,691,059	34	負債・純資産の部合計	705,691,059

損 益 計 算 書

自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日
株式会社いわき市観光物産センター

(単位：円)

No.	科 目	令和7年度 金額	
1	【 売 上 高 】		
2	家賃収入	98,189,550	
3	直営店売上	142,504,243	
4	直営店売上(消化仕入販売)	163,207,089	
5	直営店売上(農産品)	12,071,209	
6	受託金	29,525,455	
7	宝くじ販売手数料	6,763,818	
8	自販機収入	5,589,350	
9	ゲームコーナー収入	4,992,825	
10	経常販売促進収入	19,646,528	
11	研修室使用料	5,428,605	
12	保険代理店手数料	27,757	
13	イベント手数料	360,150	
14	切手類販売手数料	89,195	
15	売上値引き戻り高(△)	△ 1,151,472	
16	売上高 合計		487,244,302
17	【 売 上 原 価 】		
18	期首直営店商品棚卸高	3,505,312	
19	直営店仕入	238,459,003	
20	期末直営店商品棚卸高	4,093,170	
21	他勘定振替	730,378	
22	商品減耗損	171,760	
23	売上原価 合計		237,312,527
24	【 売 上 総 利 益 】		【 249,931,775 】
25	【 販売費及び一般管理費 】		244,937,211
26	【 営業利益 】		【 4,994,564 】
27	【 営業外収益 】		
28	受取利息	1,130,498	
29	受取配当金	150	
30	雑収入	8,079,081	
31	営業外収益 合計		9,209,729
32	【 営業外費用 】		
33	商品廃棄損	558,972	
34	雑損失	343,354	
35	営業外費用 合計		902,326
36	【 経常利益 】		【 13,301,967 】
37	【 特別利益 】		0
38	【 特別損失 】		
39	既存施設解体損失	14,405,537	
40	特別損失 合計		14,405,537
41	税引前当期純損失		1,103,570
42	法人税、住民税及び事業税		303,000
43	【 当期純損失 】		【 1,406,570 】

販売費及び一般管理費明細書

自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日

株式会社いわき市観光物産センター

(単位：円)

No.	科 目	令和7年度 金額	備考
1	役員報酬	3,741,080	
2	給与手当	52,633,065	
3	雑給	84,700	
4	賞与手当	13,566,000	
5	法定福利費	10,592,626	
6	福利厚生費	2,681,612	
7	消耗品費	1,071,617	
8	事務用品費	594,298	
9	地代家賃	3,695,070	
10	賃借料	1,248,790	
11	保険料	3,283,797	
12	修繕費	14,047,617	
13	租税公課	9,343,324	
14	減価償却費	20,557,961	
15	退職給与引当金繰入	286,941	
16	旅費交通費	1,739,691	
17	通信費	1,005,636	
18	水道光熱費	8,063,180	
19	支払手数料	4,220,476	
20	荷造包装費	1,283,145	
21	運賃	137,113	
22	広告宣伝費	3,562,571	
23	接待交際費	248,049	
24	車両費	237,043	
25	新聞図書費	343,345	
26	諸会費	860,242	
27	会議費	466,026	
28	管理諸費	5,831,783	
29	印刷費	1,796,935	
30	業務委託費	15,578,365	
31	販売促進費	32,299,253	
32	支払共益費	29,322,495	
33	寄付金	62,000	
34	貸倒償却	39,066	
35	雑費	412,299	
36	合 計	244,937,211	

株主資本等変動計算書

自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日
株式会社いわき市観光物産センター

(単位:円)

項 目	株主資本					株主資本 合計	純資産合計
	資本金	資本準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計		
		その他資本剰余金	その他利益剰余金				
		資本金資本準備金減少差益	別途積立金	繰越利益剰余金			
令和7年3月31日 残高	100,000,000	397,500,000	61,046,864	△ 15,696,075	45,350,789	542,850,789	542,850,789
会計年度中の変動額							
別途積立金	0	0	0	0	0	0	0
剰余金の配当	0	0	0	0	0	0	0
役員賞与	0	0	0	0	0	0	0
当期純損失	0	0	0	1,406,570	1,406,570	1,406,570	1,406,570
別途積立金	0	0	0	0	0	0	0
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	0	0	0	0	0	0	0
会計年度中の変動額合計	0	0	0	△ 1,406,570	△ 1,406,570	△ 1,406,570	△ 1,406,570
令和8年3月31日 残高	100,000,000	397,500,000	61,046,864	△ 17,102,645	43,944,219	541,444,219	541,444,219

令和7年度 個別注記表

1. 減価償却費は定額法による。
2. 消費税の会計処理は税抜方式を採用している。
3. 発行済株式総数は、9,950株である。
4. 当期の1株当たり純資産額は、54,416.5円である。
5. 当期の1株当たり当期純損失は、141.36円である。

監 査 報 告 書

令和7年4月1日から令和8年3月31日までの第32期事業年度における取締役の職務の執行を監査するため、取締役等から事業の報告を聴き、重要な決裁書類等を閲覧し、会計帳簿及び計算書類等につき検討を加え、その他必要と思われる方法を用いて監査をした結果、次の通り報告します。

- 1 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、貸借対照表および損益計算書の記載と合致していると認めます。
- 2 貸借対照表および損益計算書は、法令および定款に従い、会社の財産および損益の状況を正しく示しているものと認めます。
- 3 事業報告は、法令および定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- 4 株主資本等変動計算書に関する議案は、法令および定款に適合し、かつ会社財産の状況その他の事情に照らし、指摘すべき事項は認められません。
- 5 附属明細書は、記載すべき事項を正しく示しており、指摘すべき事項は認められません。
- 6 取締役の職務の遂行に関し、不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和8年5月7日

株式会社いわき市観光物産センター

監 査 役 長 谷 川 浩 一 ㊞ (印影省略)

監 査 役 金 成 政 行 ㊞ (印影省略)

